

キューピッド de 婚活サポート  
独身男女を募集します

キューピッド役の仲人さんが結婚相談やお見合い支援で登録者をサポートします。結婚を希望する独身の人を随時募集していますので、ぜひご登録ください。

- 登録要件**
- 登録時に20歳以上45歳以下の独身の人
  - 市内在住か市内に勤務している人 など

**申し込み** 下記の提出書類をコミュニティ・協働推進課へ持参または郵送してください

**提出書類**

- 登録申込書、誓約書 ●健康保険証など身分証の写し
  - 写真(L版、上半身を6カ月以内に撮影したもの)
  - 本籍地の市区村長が発行する独身証明書など
- ※詳しくは市HPをご覧ください。

☎コミュニティ・協働推進課 ☎24-1111

させぼ市政だより キラっ都させぼ



朝長市長が市の施策などをお知らせするテレビ番組「させぼ市政だより～キラっ都させぼ～」を6月から放送します。第1回放送では、4月にオープンした本市初の道の駅「させぼくす99」について紹介します。

放送スケジュール	
6月 4日④、18日④	9:25 (NBC) 11:45 (KTN)
6月11日④、25日④	11:40 (NCC)
6月12日④、26日④	6:30 (NIB)
毎週日曜	18:55 (テレビ佐世保)

☎秘書課 ☎24-1111

シリーズ国際交流①  
韓国、中国からの国際交流員・交換公務員

本市では国際交流や国際親善を推進する取り組みとして、韓国・中国からの国際交流員招へい事業や韓国・坡州市との市職員相互派遣事業などを行っていますが、国際交流を市民の皆さんにもっと身近に感じていただけるよう今回からシリーズでさまざまな情報をお知らせします。1回目となる今回は、今年度本市に在籍する3人の国際交流員・交換公務員を紹介します。

**国際交流員とは**

地域の国際化や国際交流を推進するために外国人の青年を招く制度で、現在、韓国と中国から1人ずつ招いています。業務は市の事業に係る翻訳・通訳や国際交流事業の支援、文化に関する出前講座等を行います。

**坡州市との交換公務員とは**

坡州市との行政交流の一環として実施する、坡州市職員と佐世保市職員を相互に派遣する制度です。今年度は平成25年度に続き2回目の実施で、職員を1人ずつ相互に派遣しています。主に観光・産業分野に関する研修などを行います。



写真は交換公務員の朴鏡善さん(写真左、韓国・坡州市職員)、国際交流員として5年目の李載宇さん(中央、韓国・ソウル出身)、1年目の初祺さん(右、中国・瀋陽市出身)

☎国際政策課 ☎24-1111

- テレビ NBC 土曜9時25分～30分、NCC 土曜11時40分～45分 KTN 土曜11時45分～50分、NIB 日曜6時30分～35分
- ラジオ NBC 日曜 9時25分～30分、FM長崎 火曜 9時5分～10分 FMさせぼ 火曜10時30分～35分・日曜 9時30分～35分
- 新聞 長崎新聞 毎月第2・4火曜

市長日記

熊本地震への義援金・支援物資をお寄せいただき、ありがとうございました

4月14日以降に発生した一連の熊本地震で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。



この熊本地震の発生時から、報道などで伝えられる被害の大きさに、すぐさま支援物資や義援金の寄託を申し出られる市民の方もいらっしゃいましたので、佐世保市として受付窓口を設け対応しました。

支援物資の受付場所であった旧花園中学校には、さっそく多くの市民の皆さまから支援物資が寄せられました。集まった物資の第1次輸送は海上自衛隊にご協力いただき、ヘリコプターで被災地まで空輸していただきました。その後は陸送となりましたが、緊急を要する時期だったため、大変助かりました。

また、義援金につきましても、多くの団体や企業、

個人の皆さんから多額の義援金をいただきました。本市出身で熊本の大学に在学している学生の皆さんは、地震発生後、避難のため佐世保に帰郷したそうですが、いても立ってもいられない心境から街頭に立って募金活動を行い、そのお金を義援金として市役所に届けていただきました。皆さま方一人一人の温かいご支援に、改めまして厚くお礼を申し上げます。

本市では熊本地震の発生以降、消防や水道、建築技師、土木技師、保健師、一般事務職などの職員派遣や生活ごみの受け入れなど、できる限りの支援を行ってきました。現地では余震がまだ続いているようですが(5月10日現在)、これからも必要とされ、要請があることには積極的に対応してまいりますので、市民の皆さまには引き続きご理解とご協力をお願いします。

佐世保市長 朝長 則男

熊本地震への義援金や支援物資、職員の派遣などの支援に関する情報は本紙8、9ページに掲載していますので、どうぞご覧ください。

徳育通信⑤

聞いて「徳」する話⑬ 夕方のバスにて

家路を急ぐ夕方のバスの中での光景でした。部活動を終え、学校前のバス停から乗ってきた中学生たちがいました。楽しかった1日を終え、友達との話に花を咲かせながら、笑い声やおしゃべり声がバスの中に響きます。学生はこういうものだとは半ばあきらめていた私でしたが、乗客の中には不機嫌そうな様子の人たちもいました。学生たちは、そういう人たちに気が付いていない様子でした。

そのとき、「静かにしようよ」という声が聞こえました。声の主は一人の少女で、同じ中学校の生徒のようでした。そこからは、他の子どもたちも空気を察したのか、小さな声でバスの中を過ごし、バスを降りるときに一人一人が運転手さんに謝って降りてい

きました。声を掛けたあの女の子も謝って降りてきました。

勇気的一声。その声は、小さな正義の声でした。小さな勇気と正義が子どもたちの中にあることを知った出来事でした。

匿名

【聞いて徳する話】募集中

身の回りで見つけた「聞いて「徳」する話」を募集中です。応募用紙に必要事項を記入し、事務局に応募してください。応募用紙は市HPからどうぞ。  
【事務局】佐世保徳育推進会議(佐世保市教育会内)  
〒857-0054 栄町4番11号 電話・ファクス 23-2856  
Eメール sasebotokuiku@alpha.ocn.ne.jp

※この徳育通信を切り抜いてノートに貼り、「徳育ノート」として家庭で保管しましょう！

5月1日 現在

- 総人口 252,089人(+1,124人)  
男性 118,527人(+727人)、女性 133,562人(+397人)
  - 世帯数 105,939世帯(-158世帯、4月1日現在)  
106,775世帯(+836世帯、5月1日現在)
- ※4月中の動き  
転入 2,044人、転出 847人、出生 169人、死亡 242人